

カトレア

Cattleya

2023 Autumn

133
令和5年

川内市医師会立市民病院



令和5年9月26日 第23回出前講座

CONTENTS

- 特集 医療機器の紹介
- 市民公開講座のご案内
- 部署紹介「臨床検査課」
- 地域医療連携室だより vol.24
- 外来担当医師一覧
- 身体に優しい健康レシピ
- リレーエッセイ

基本理念

私たちは、地域の中核病院として、急性期医療を推進し、
安全で信頼される医療を提供します。

基本方針

- 患者さんの権利を尊重し、信頼され満足される医療を目指します。
- 質の高い急性期医療を推進し、高次救急医療の確立を目指します。
- 地域包括ケアシステムの推進に伴い、地域の医療機関と連携し、
地域完結型医療の確立とリハビリテーションの充実を目指します。
- 職員が互いに尊重しあう職場作りをめざし、チーム医療の充実に
努めます。

患者さんの権利

- 良質な医療を公平に受ける権利があります。
- 自分の病気について納得するまで充分な説明を受け、
その上で検査や治療を選択すると共に、セカンドオピニオンを含め
医療機関を決定する権利があります。
- 個人の情報は保護される権利があります。
- 自分の診療内容について知る権利があります。

特集 医療機器の紹介

外科手術用エネルギーデバイス

オリンパス

サンダービート／ソニックビート

内視鏡下外科手術や開腹手術において血管封止や組織切開・剥離を行うエネルギーデバイス、「オリンパス サンダービート／ソニックビート」を8月より導入しました。

高周波や超音波などエネルギーを使用して組織を高温にすることで、たんぱく質の変性を促し、血管壁同士をつないで封止、切離を行います。今回導入した装置は2023年4月10日より最新バージョンの発売が開始され、当院が全国で4例目の導入となります。

装置の機能としては血管の封止に優れるバイポーラ高周波エネルギーと、組織の切開に優れる超音波エネルギーの2種を同時に出力できる機能を実現しています。それぞれのエネルギーの長所を兼ね備え、迅速な血管封止や切開・剥離操作で手術時間の短縮をサポートし、医師及び患者さんの負担軽減への貢献が期待できます。

超音波画像診断装置

GEヘルスケア LOGIQ P10

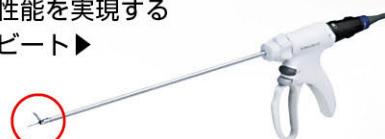
超音波画像診断装置「GEヘルスケア LOGIQ P10」を6月より導入しました。

短時間での診療に直結する画質と機能を追求した新製品で、各診療科の専門的な診療にハイエンドな画質で応え、患者様の病態を短時間に把握できることが特徴です。

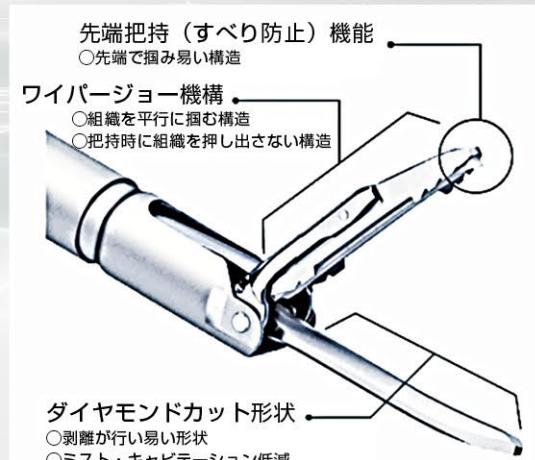


USG-410 / ESG-410プラットホーム

右図は繊細な
把持剥離性能を実現する
ソニックビート▶



▼下図はプローブ先端形状の拡大図



Instagram(インスタグラム)はじめました!

このたび、当院の公式アカウントを開設しました。

院内の雰囲気やイベント、お知らせなどを発信していきます。

皆様からのフォローやいいねをよろしくお願いいたします。



第8回市民公開講座

「人生100年時代のパーキンソン病について」 ～パーキンソン病と共に楽しく、しなやかに生きる～

11月11日(土)、3年ぶりに当院お隣の薩摩川内市総合福祉会館で第8回市民公開講座を開催します！

日本神経内科学会指導医でもある脳神経内科の田邊医師が「人生100年時代のパーキンソン病について」と題し、パーキンソン病についてわかりやすく講演しますので、是非ご参加ください。

また、心電図測定やフットケア、お薬相談、栄養相談、健康体操など8つのブースを設置します。先着順にはなりますが、全て無料ですのでこの機会にぜひご体験ください！

たくさんのご来場をお待ちしております。

講 師

田邊 肇 脳神経内科部長

日本神経内科学会指導医
日本内科学会指導医
日本内科学会総合内科専門医
脳神経内科専門医
日本内科学会認定内科医

定員
(先着順)
100名
※参加費無料
予約不要



日 時

2023年11月11日(土)
13:00～16:00
受付・ブース第1部開始／13:00

場 所

薩摩川内市総合福祉会館2階大ホール
〒895-0005 薩摩川内市永利町4107-1
TEL:0996-22-2355

プログラム

13:00～14:00 ブース第1部
14:00～14:10 開院30周年記念DVD上映
14:10～15:00 講演
15:00～16:00 ブース第2部

ブース

心電図測定、フットケア相談
フットウェア相談、健康体操
栄養相談、お薬相談、脳ドック受付
在宅医療に関する相談

シャトルバス
運行無料(要予約)



JR川内駅↔会場

(JR川内駅) 12時30分、13時30分発
※11月9日までにお電話にてご予約ください。

【お問い合わせ】

川内市医師会立市民病院
経営サポート室
TEL:0996-22-1111
FAX:0996-22-0511



部署紹介

臨床検査課

臨床検査課は市民病院に所属する技師8名と委託技師5名で日々の業務を行っており、迅速・丁寧・正確な検査を提供できるように努めています。

患者さんから採取した検体を検査する「検体検査」と患者さんの体の表面や内部を直接検査する「生理検査」の大きく分けて2種類の検査を行っています。

検体検査では血液や尿など、主に患者さんから採取された検体をもとに検査を行っていきます。患者さんと直接向き合う機会はありませんが、患者さんの健康状態を把握するうえで欠かせない検査です。

生理検査では、心電図検査やエコー検査、肺機能検査など患者さんの体を直接検査していきます。そのため生理検査室では、患者さんに寄り添った検査を行うことを目標としています。

エコー検査などでは、少しでも待ち時間を短縮できるよう心掛けておりますが、患者さんの人数が多い場合や検査状況によっては待ち時間が長くかかることがあります。質の高い検査を提供できるよう努めますのでご了承ください。



院内位置図

(生理検査室) 館内1F



(検査センター) 館内2F



臨床検査課の主な業務

生理検査部門

エコー検査：心臓や腹部、頸部など超音波をあてて体内の病変を調べる検査

心電図：心臓の電気信号を読みとり、脈の乱れや狭心症などの病気がないか調べる検査

肺機能検査：息を吸ったり吐いたりしていただき、肺などの呼吸器の状態を調べる検査

エルゴメーター：自転車をこいで心臓に負担をかけ、心臓がどんな動きをするか調べる検査

神経伝導検査：手足に微弱な電気を流して、神経の機能を調べる検査

脳波検査：頭に電極を付け、光や深呼吸などの刺激を与えて脳の機能を調べる検査

ホルター心電図：小型の心電計を24時間つけていただき心電図を記録する検査

血圧脈波検査：足と腕の血圧を測定して、足の血管の硬さや詰まり具合を評価する検査

終夜睡眠ポリグラフ検査：体に複数の機械を装着して一晩中記録し、睡眠時無呼吸症候群の重症度や治療法を評価する検査

検体検査部門

輸血検査：血液型検査や、輸血製剤と患者さんの血液が適合するか調べる検査



細菌検査：痰、血液、尿などの検体中に存在する微生物の種類を調べる検査

新型コロナウイルスのPCR検査

検体検査（委託検査）

血液検査：血球の大きさや数を測定して異常がないかを調べる検査



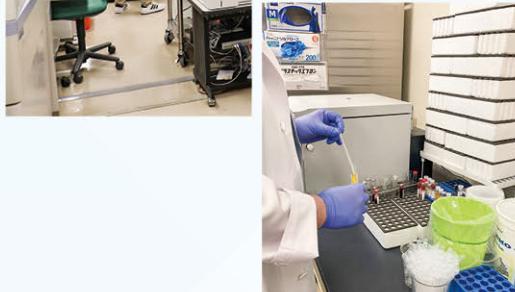
一般検査：尿の中に含まれる成分を調べる検査

生化学検査：血液中の成分を調べる検査

免疫学的検査：血液中の抗体や腫瘍マーカーなどを調べる検査

血液ガス分析：血液中に溶けている気体の量を調べる検査等

※市民病院では委託技師が24時間体制で検体検査を行っています。



地域医療連携室だより

vol.24

川内市医師会訪問看護ステーションのご案内

訪問看護とは

「訪問看護」とは、病気や障害を持った方が、慣れ親しんだ地域やご家庭で療養生活を送れるように、訪問看護師がご自宅に訪問し、看護ケアを提供するサービスです。

当ステーションは、主治医やご家族、介護・医療・福祉サービス提供機関と連携・協力しながら、利用者様ご本人が、住み慣れたご家庭で安心して療養生活を送っていただけるように、一人一人の状態に応じた看護を、真心を込めて提供いたします。

また、当ステーションは「24時間対応体制加算」をとっていますので、電話相談や緊急時訪問等、常時対応できる態勢となっております。

ご利用対象となる方

ご家庭で療養されている方で、主治医が訪問看護を必要と認めた方。
(介護保険および医療保険の方)

訪問看護を受けるには

かかりつけ医の主治医にご相談いただくか、介護支援専門員もしくは、直接当ステーションにご相談下さい。

訪問看護サービスの内容

- 症状観察及び健康管理
- 看護師による入浴や洗髪、清拭、排泄、食事、移動など生活の介助
- 医師の指示に基づく医療処置
 - 床ずれ予防のための指導や、できてしまった床ずれの処置
 - 人工呼吸器、在宅酸素、持続点滴、各種カテーテルなどの管理
 - インシュリン注射・血糖測定・点滴等の施行等
- 介護に関する相談への援助や指導
- 終末期の看護
- リハビリテーション
- 諸機関との連絡や調整



営業日・業務時間

月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時30分

〒895-0076

薩摩川内市大小路町70番26号

TEL 0996-22-8100 / 0996-22-8101

とある訪問看護師の1日

8時30分

訪問看護ステーションに出勤し、スケジュールの確認
ラジオ体操から始まり、全体ミーティングを行います。
ミーティングでは、利用者様の情報共有を行います。



9時

訪問バッグを持って車で訪問を行います。
1~3件の訪問。行ってきます。
1件の訪問時間は、利用者様の状況により異なりますが、30~90分程度です。

12時

ステーションに戻り昼食

13時

3~4件目の訪問を行います。訪問以外にも、サービス担当者会議や退院前カンファレンスなどに参加することもあります。
素晴らしい景色に住む利用者様宅周辺からパシャリ📷 景色を見ながらおにぎりが食べたい



17時30分

全ての訪問が終了したらステーションに戻ります。すべての業務が終了したら退社します。オンコール当番の場合は、緊急用携帯を肌身離さず持ち帰ります。もちろんお風呂、寝る時も緊急用携帯と一緒にあります。シャンプー中、電話にでることもあったり、なつたり…。

私は訪問看護師として勤務4年目です。まだまだ未熟者ではありますが、訪問先で利用者様とお話しすることがとても楽しく、勉強になっています。例えば野菜の育て方や重機の運転方法や建築物の建て方等、中には鹿とお話する事ができる方までいます。些細なお話を通じて、その方らしさを考えながら日々訪問しています。

私たちが訪問する時間は、1日の内ほんの僅かな時間です。そのわずかな間に病気の事を考えない時間、また病気の事をしっかりと考えてもらう時間、安心できる時間が提供できたらと考えています。



◆川内市医師会立市民病院 外来診察日程 (担当医師一覧)

- ※ 当院は予約診療となっております。診療科の診察日を確認の上、予約担当者へご連絡下さい。
- ※ 心臓血管外科は、曾我教授は心臓外科・大血管、向原医師は血管外科全般となります。予約の際は、確認の上、ご連絡下さい。
- ※ 救急患者につきましては、土曜日も平日同様に対応いたします。

曜日	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
循環器内科	小川 正一 寒川 寛哉			検査日	小川 正一 柿原 裕二			検査日	小川 正一 新地 秀也	
脳神経内科	川野 繁平		園田 理子						田邊 華	
呼吸器内科		検査	藤元 明洋 下馬 勝一 米 未紀子			検査	藤元 明洋 下馬 勝一 米 未紀子			検査
消化器内科	前田 将久				藤元 亮 (再)紙屋 康之 (1日-15日-29日)		藤元 亮 森園 周祐		藤元 亮	
	診療・検査		検査		診療・検査		診療・検査		診療・検査	
外 科	中西 俊博 塊島健太郎 (再)石部良平			手術日	中西 俊博 塊島健太郎 (再)石部良平			手術日	中西 俊博 塊島健太郎 (再)石部良平	
脳神経外科	田實謙一郎 (手術)			手術日 (脳ドック)	田實謙一郎			手術日 (脳ドック)		
整形外科		手術日	神園 鈴一 佐保 卓 山田 佳奈			手術日	川上 広高 川内 健寛	安武 祐貴		手術日
放射線科	三木 徹生		三木 徹生		三木 徹生	検査	三木 徹生		三木 徹生	検査
リハビリ科	(再)石部 良平		(再)石部 良平		(再)石部 良平		(再)石部 良平		西澤 輝彦	
心臓血管外科			向原 公介 (毎週)	曾我 欣治 (21日)				曾我 欣治 (2日)		
泌尿器科	大学派遣医師									
内分泌科					竹内 直矢					
リウマチ科									大坪 秀雄 (17日) 赤羽 苗志 (24日)	
高血圧内科	大石 充 (6日)									
呼吸器外科								上田 和弘 (9日)		大学派遣医師 (17日)

*外来受付時間 8:30 ~ 11:30

新人紹介

7月～10月までに私達の仲間となったスタッフをご紹介いたします。
どうぞよろしくお願いします。



堤 しのぶ

4階西病棟
看護師

8月より入職いたしました。慣れない事も沢山あり、ご迷惑をかけていますが、1日でも早く業務に慣れるように頑張りたいと思います。よろしくお願いします。



竹原 里歩

4階西病棟
看護師

8月より入職致しました。今までの経験を活かし、当院に貢献できるよう頑張ります。ご指導の程よろしくお願い致します。



中間 光優

4階西病棟
看護師

9月より看護師として入職致しました。不慣れなことが多々あり、ご迷惑をお掛けしますが、精一杯頑張ります。ご指導の程よろしくお願いします。



木下 正子

外来
准看護師

9月より准看護師として入職致しました。慣れないことも多く、ご迷惑をおかけするかと思いますが、一日も早く業務に慣れる様に頑張っていきたいと思います。よろしくお願い致します。



和田 智美

薬剤部
助手

7月より薬剤部助手として入職致しました。まだ毎日、新しいことを覚えるのに必死で、ご迷惑をおかけすると思いますが、何事にも一生懸命頑張る所存です!ご指導の程、よろしくお願い致します。



集団救急事故訓練



9月8日(金)10時より集団救急事故訓練に参加しました。今回の訓練は、「国民体育大会競技場において階段を移動中の観戦者が転倒し将棋倒しとなり多数の傷病者が発生した」という想定で実施され、当院職員は医療班として参加しました。集団事故では迅速かつ的確な傷病者への対応が必要とされるため、今後もこのような訓練を重ねていきたいと思います。

愛の献血



7月6日(木)正面玄関前で「愛の献血」が行われ、職員や地域住民の方など20名の皆様にご協力いただきました。

少子高齢社会の影響により過去10年間で30代以下の献血者数が31%減少しているそうです。患者さんに血液を安定的に届けるため、特に若い世代の方のご協力を期待したいと思います。

NEWS

Sendai Medical Association Hospital
July - September



今月のスマイル

「ハラスメント」研修会



9月19日(火)17時より全職員対象の「ハラスメント」研修会を開催しました。

現代社会では様々なハラスメントが存在し増加しています。今まで使っていた言葉・行動がハラスメントになるかもしれません。ハラスメントをしないために、まずそれがハラスメントであることを理解し、またハラスメントが他人に与える影響も考えて行動してほしいと思います。

「クレーム対応」研修会



8月24日(木)17時より全職員対象「クレーム対応」研修会を開催しました。

医療現場はクレームが起きやすいと言われています。具合の悪い患者さまに対する現場スタッフの何気ない一言や動作が患者さまにとっては気に障り、クレームに繋がってしまうこともあります。迅速かつ円滑にクレーム対応を行えるように、今回の研修会を活かしてほしいと思います。

第23回出前講座



9月26日(火)10時より祁答院公民館にて第23回出前講座を開催しました。

コロナ禍の影響で約3年ぶりの開催になりましたが、近隣住人の方16名にご参加いただきました。今回は当院総合リハビリテーション部の長嶺英博部長が「転ばぬ先の口コモ体操」と題して講演が行われ、知っておきたい運動の指標や口コモ体操についてなど約1時間行われました。

第61回

身体に優しい健康レシピ

豚肉とれんこんとしいたけの照り焼き

エネルギー(1人分):302kcal たんぱく質24g 脂質14g 塩2.1g

作り方

- ①豚肉は2つ折りにし厚みを出して、両面に小麦粉を薄くまぶす。
- ②れんこんは皮をよく洗って、厚さ5cmの半月切りにし、酢水に2~3分さらして水気をきる。
- ③しょうゆ・砂糖・みりんは混ぜ合わせておく。
- ④フライパンにサラダ油を中火で熱して、豚肉の両面を焼き色がつく程度に焼き(3~4分程度)、一度取り出す。
- ⑤れんこんとしいたけを両面に焼き色がつく程度に焼いたらふたをして、弱火で2分蒸し焼きにする。
- ⑥豚肉を戻し入れて、合わせておいたしょうゆ・砂糖・みりんを加えて味をからめる。
- ⑦器に盛って白ごまをふる。



材料(2人分)

豚口ース肉	10枚	200g
小麦粉	適量	
れんこん	80g	
酢	少量	
生しいたけ	6枚	
サラダ油	大さじ1/2	
しょうゆ	大さじ1・1/2	
砂糖・みりん	各大さじ1/2	
いり白ごま	適量	

●栄養メモ

「食欲の秋」といわれるほど秋はおいしい食材が豊富な季節です。今回はれんこんとしいたけを使った食感を楽しめるメニューを紹介します。どちらも免疫力を上げる効果が期待できる食材となっています。特に注目したいのは食物繊維、水に溶けにくい不溶性食物繊維が豊富で水分を吸収してふくらみ便の容積を増やして腸の動きをよくしてくれます。からだにとって不要なものを一緒に排出してくれる効果もあります。腸内環境と免疫力は大きく関係していて「免疫細胞の70%が腸に存在する」といわれているほどです。気温が下がり体調をくずしやすい季節ですから、腸内環境には気をつけたいものです。

しょうゆを使った和風の味付けは塩分が気になるところですが、焼き目をつけることと白ごまの風味を加えることで少ない調味料でもおいしく食べることができます。しいたけを他のきのこに変えたりれんこんを里芋やかぼちゃに変えたりして、他の食感を楽しむのもまた違ったおいしさがあります。秋の味覚を存分に楽しんでみてはいかがでしょうか。

栄養管理部 平川 恵理

リレー エッセイ

「サ活」

総合リハビリテーション部

前畠 慶哉

これは私が好きなサウナの話である。私はサウナ管理士の資格を持っているくらいサウナ好き「サウナー」である。近年、空前のサウナブームで県内でも「プライベートサウナ」と言われる施設が二ヵ所今年できたくらいである。なぜサウナが人気なのか、ひと昔前まではサウナ!!おじさんの印象だった。しかし今では「健康ブーム」や「どとのう」の流行により若者にも浸透している。この「どとのう」とはサウナ→水風呂→外気浴を繰り返すことで、自律神経が整い心身共に深いリラックス状態に入ることを意味する。この「どとのう」ことで疲労回復、快眠、代謝改善といった産物も受け取ることができる。

ここで部員一人の市民病院サウナ部がオススメする、鹿児島サウナ三選を紹介する。三、ニユーニシノ。水風呂キンキン15度。二、Roomo。完全プライベート個室で女性におすすめ。一、ぬくもりの湯。低価格・サウナ設備良好。近くにサッカー場内でも多くのサウナーやサ活部員が増えることを願つて終わりとする。